

のみ S D G s パートナー活動状況報告書

能美市長 様

所在地 能美市寺井町ヨ 60 番地

企業・団体・個人名 能美市立寺井小学校

1. 活動内容及び効果

(活動内容)

九谷焼陶片「ハッピーズ」制作 [PTA 行事]	全校児童が一人 2 個作成し、1 つはピンバッジに、もう 1 つは本校創立 150 周年を記念した記念碑に埋め込んだ。児童は創立 150 周年記念式典、卒業式にピンバッジを制服につけて参加した。
低学年 [生活科]	花や野菜の栽培を行い、自然に親しんだ。
3 年生 [総合]	能美市に伝わる民話について学び、地域の方や保護者、全校児童にクイズやプレゼン、劇などで民話の紹介を行った。
4 年生 [総合]	九谷焼について学び、転写シールで九谷焼の容器等を作成して子ども九谷茶碗祭りを開催し、地域の方や保護者、全校児童に九谷焼の良さを発信した。
5 年生 [総合]	福祉に関わる人から話を聞いたり実際に体験をし、自分の身の回りの人に対する関わり方について考えた。
6 年生 [総合・図工]	<ul style="list-style-type: none"> 能美市への移住をテーマに、能美市の魅力をまとめ、地域の方に発信した。また、寺井地区 6 年生で SDG s サミットを開催し、地域の人・もの・ことを使って、課題解決について考えを交流した。 卒業制作の時計を九谷焼陶片（ハッピーズ）で飾り付けした。

(効果)

- ・地域の人々をつながり、地域のよさを再発見することができた。
- ・PTA 行事で行った九谷焼陶片「ハッピーズ」の作成は、親子で地域の伝統産業「九谷焼」にふれる機会だけでなく、欠けたり失敗作となったりした九谷焼作品を再利用する SDG s の視点を持つことにもつながった。

2. 今後の活動予定

令和 6 年度も生活科・総合を中心に、各学年で SDG s の視点を取り入れながら、児童主体の探究的な学習を展開していく。また、5 年生の総合においては、地域の特産物「ハトムギ」を教材として取り入れていく。